



2学期がスタートし、早や1か月。今年度も9月は残暑が厳しかったですが、それを嘆いても仕方ありません。幼稚園では、園庭で先生たちがホースでシャワーをして、この暑さを子どもたちと一緒に楽しみながら乗り越えました。最近では、ホースを握る教師を見ると、子どもたちの目が輝くようになっていきます。

彼岸を過ぎると、涼しい風が吹く日が増えてきました。幼稚園では、快適な陽気のもと、子どもたちが様々に体を動かしたくなるような工夫をしています。子どもたちの姿をご紹介します。

◆3. 4歳児 体を動かしたくなるような環境をつくっています

3歳児

体を動かしてみたいようになるように、ジャンプ台、橋などを作ると、さっそく遊び始めました。先生との追いかっこ、カセットの曲にのって踊る、鉄棒にぶら下がってみるなど、様々に体を動かして遊ぶようになってきました。



4歳児

4歳児はイメージをもって遊ぶうちに、どんどん体を動かしていきます。探険が大好きになってきた4歳児。洗濯ネットで手作りした魚の玉入れを用意しておく、「あっ、大きな魚だ!」と皆でエサを投げ入れて遊びました。

広い中道公園にも出かけて行って、大好きな先生のところまで思い切り走っています。



◆5歳児「かけっこ教室」

9月12日、今年度も近隣のトヨタカローラ中京さんからご招待を受け、5歳児の子どもたちが「かけっこ教室」に参加してきました。

トヨタ自動車の陸上部OBの方から、子どもたちが直接かけっこの指導を受けられる貴重な機会です。その様子をご紹介します。

さっそうと登場したお二人の「コーチ」。走り方が軽快で、登場しただけで、子どもたちから「わあっ」と声があがります。

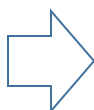


初めに準備体操。しっかり開脚してアキレス腱伸ばし。どの子も「コーチ」のお二人を見て、しっかり体を動かしていました。

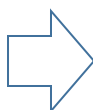
次にスキップです。このスキップの練習が走るためには、とても良いのだそうです。



次は、走るフォームです。ジャンプをしてから、走り出します。これは、体幹を鍛える動きです。



次は、後ろ向きから合図を聞いて、すぐに向きを変えダッシュ。随分、動きが機敏になってきました。



年長組の子どもたちが関心をもっている、リレーバトンの渡し方も教わりました。「横向きに立って、後ろを向いてバトンをもらってすぐに前へ向き、走り出すんだよ」「『はい』と声を掛けてバトンを渡すんだよ」というお話を一生懸命聞いて、やってみました。



最後に交通安全教室に参加し、交通安全〇×クイズに答えてごほうびもいただきました。



今年度も、トヨタカローラ中京さんのご厚意により、子どもたちにとって貴重な学びの機会を設けることができました。

その後、さっそく自分達でリレーをし始めました。どの子も自信をもってバトン渡しができるようになり、走りも速くなってきました。陸上選手に教えてもらった体験は、子どもたちのリレーへの興味を倍増させたようです。この憧れが、子どもの意欲をわかせるのだということを実感しました。

